# 令和８年度　目黒区立油面小学校　学校グランドデザイン

## Research：各種調査等による実態

〔学校の実態〕
- １７学級　児童数　５０３名
  特別支援学級（肢体）１学級
- 教員２５名（男１１　女１４）
  主幹（２）　主任（８）
  教諭（１５）
- 平均年齢　３７歳
- 本校が１校目ないし２校目の教員が多い。

〔子供の実態〕
素直で進んであいさつができる。主体的に問題を解決することや、考えを伝え合い、学びを深めることが課題である。

＜学力調査＞
（今年度の結果が届き次第、記載）

＜学校評価＞（令和７年度）
「学校は楽しい」低学年８８％　高学年８９％
「学校の勉強が分かる」低学年８９％　高学年９２％

〔保護者・地域の実態〕
油面住区を中心に、「放課後子ども教室」など、児童を見守り育てる体制が整えられている。

＜学校評価＞（令和７年度）
前年度との比較で、肯定的評価が保護者、児童共に上昇。

〔教職員の午前５時間制への期待〕
放課後のゆとりを研修の充実や各自の主体的な活用につなげたい。

## 校長の経営方針

**■経営方針の柱**
**『「子どもは学ぶ力をもっている」という子ども観に基づき、自分と仲間を大切にできる子どもの育成』**

**①主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善**
〉〉見通し・振り返り、相互交流、既習事項の活用・発揮
〉〉単元または題材間のつながり（カリキュラム・マネジメントの視点）
**②自己選択学習の一層の充実**
〉〉アブラカタブラゴールドのアップデート
〉〉計画的な自由進度学習の実践
**③誰一人取り残さない指導・支援の充実**
〉〉個に応じた指導と、SC・通級も活用した重層的な支援
**④校内研修（授業研究）と校内 OJT の推進**
〉〉子ども理解と教材理解に主眼を置く授業研究
〉〉校内 OJT を通しての組織的な指導力向上

## 学校の教育目標

**■考え深い子ども**
見通しをもって学習に取り組み、課題を追究し、解決する子供
**■きまり正しい子ども**
時と場と礼を守る子供
自主自立の精神をもつ子供
**■元気でじょうぶな子ども**
心身共に健康で、自分から体を動かそうとする子供
**■心の美しい子ども**
命・友達・学びを大切にする子供
人の立場に立って考えられる子供
思いやりのある優しい子供

## 午前５時間制一単位時間４０分授業を生かすＰＤＣＡ

**■「学びの質」を向上させるための重点**
- 個別最適な学び、協働的な学びを実現するための校内研究や公開授業等の実施
- 教員の指導力の向上を図るための校内研修の時間の設定
- 子供が自分のペースで探究的な学びに取り組むための学校裁量の時間の設定

**■「生活の質」を向上させるための重点**
- 子供同士、子供と教師が関わりを深めるための学校裁量の時間の設定
- 子供が見通しをもって生活できるようにするための時間の設定
- 子供がよりよい生活を主体的に実現させるための時間の設定
- 子供に自分の時間の使い方や生活の仕方をマネジメントする能力を身に付けさせるための取組の設定

＜改善検討組織＞
- 運営委員会
- 三部会
  （生活指導、特別活動、研究推進）
- 学年会

P　計画
D　実施
C　評価
A　改善

教育課程―２１

### ≪学び合い　認め合い　高め合う　子供の育成≫　油面小学校のカリキュラム・マネジメント

#### 「生活の質」を向上させるための取組　～子供への取組～

**【関わりを深める時間】**
生み出した時間により設定した、午後の学校裁量の時間。

**＜さくらタイム＞**
原則月曜日に行う。子供と教師が協働して企画し、全校の関わりを育成するための集会を行う時間。

**＜なの花タイム＞**
原則木曜日に行う。子供が企画し、全校の関わりを育成するための集会を行う時間や、縦割り班活動の時間。

**＜のびのびタイム＞＜スタディタイム＞**
月、火、木曜日に行う。担任のマネジメントにより計画・実施する時間。高学年は火曜日のみスタディタイムとして学習時間の充実を図っていく。生活指導、学校行事の準備など、教科の学習ではないが、学級経営において必要なことに取り組む時間として活用する。長い活動時間が必要な教科学習を行う際に、６校時とつなげて６０分授業として活用することもできる。今年度より月に１回月曜日にのびのび読書タイムを設定。

**【朝の時間（朝読書～朝の会）】**
登校後すぐの朝の時間における取組。子供が１日の見通しをもち、朝から落ち着いて行動できるように時間の設定を行う。

**【放課後学習教室】**
子供が放課後の時間をマネジメントすることができるよう生み出した時間を活用した取組。自習のための教室が開放され、子供は自由に学ぶことができる。担任による個別指導も行うことができる。

**★特別支援学級と通常学校との交流**
肢体不自由学級と通常学級の日常的な交流の推進

**★生活指導**
自分で選択したり判断したりしながらよりよい生活を目指す子供の育成

#### 「学びの質」を向上させるための取組　～教員への取組～

**【校内研究】**
**『興味・関心を追究し、自分らしく学び、自分らしく生きる子供の育成』**

**①～アブラカタブラゴールド(自己選択学習)の時間の充実を通して～**
年間３３時間の裁量の時間で行う。自分が興味・関心をもったことを自分のペースと方法で探究し、人との関わりの中で、自分の思いを伝える経験を通して、自己肯定感と他者を認めることのできる子供を育てる。

**②～学び方の得意をはぐくむ単元づくり（開発）を通して～**
先行研究・実践から本校に実態に合った「学び方の得意」をはぐくむ教科指導について、計画、準備・実践を令和７年度から行っている。単元内自由進度学習など、児童の自己選択や自己調整に重点をおいた単元を全学年が年間１～２単元実践する。

**【校内研修】**
生み出した時間による、放課後の効果的な活用。

**＜学習指導研修会＞**
教員の指導力の向上を図るために、各教科への理解を深めたり、児童の主体性を育成するための手立てについて話し合ったりする研修を行う。

**＜なの花バディ研修会＞**
若手教員と、主幹教諭・主任教諭等がバディを組み、各教科の指導法や子供の主体性をはぐくむ授業づくりを行う。

**【生活時程】**

**各学年の時数内訳**

| | １年 | ２年 | ３年 | ４年 | ５年 | ６年 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 標準授業時数 | 865 | 925 | 980 | 1015 | 1015 | 1015 |
| 上回る時数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 学校裁量 | 113 1/2 | 105 | 92 1/2 | 94 | 89 | 77 3/4 |
| 行事時数 | 61 | 54 1/2 | 63 | 56 1/2 | 68 | 75 3/4 |
| 総 時 数 | 1039 1/2 | 1084 1/2 | 1135 1/2 | 1165 1/2 | 1172 | 1168 1/2 |

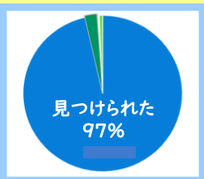
**各学年の週当たりコマ数**

| １年 | ２年 | ３年 |
|---|---|---|
| 25 | 26 | 28 |

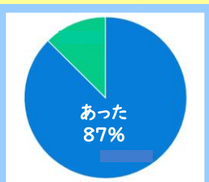
| ４年 | ５年 | ６年 |
|---|---|---|
| 29 | 29 | 29 |

**■アブラカタブラゴールド（自己選択学習）の時間についての本校独自の児童アンケート**（令和７年２月実施）

自分の好きなものや好きなこと、得意なことは見つけられましたか

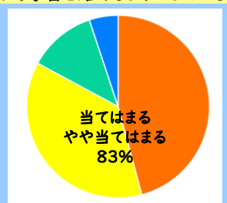


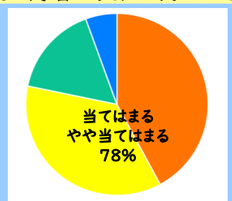

アブラカタブラゴールドの時間に、学んだこと、できるようになったことはありますか




**■区の研究開発学校向け、学習に関する児童アンケート**
（令和７年１２月実施）

どうやったらうまくいくかを考えてから学習を始めるようにしている。




学習してもできるようにならないときは、学習の方法を工夫している。